

## 2014年7月～2017年8月に本院の神経内科で、神経疾患を診断され、尿検査を受けた方へ

研究 神経疾患の尿中タンパク質の網羅的解析 の実施について

### 1. 本研究の目的および方法

この研究は、神経疾患の原因を調べることと客観的な診断方法・重症度評価方法の開発を目的にしています。当院の神経内科で、尿中タンパク質を網羅的に解析することにより、新たな診断・重症度評価に役立つバイオマーカーを開発する研究を計画しました。2014年7月～2017年8月に神経疾患と診断され、尿検査を受けた方全員が対象となります。実際の臨床に必要であった尿と臨床情報を用いて各臨床症状と関連のある、あるいは診断に役立つ尿中タンパク質を見つけます。研究全体の実施期間は2014年7月～2022年3月までです。予定症例数は400例です。

### 2. 研究に用いる試料・情報の種類および保管方法について

臨床情報：名前、生年月日、年齢、性別、利き腕、罹患期間、重症度、発症形態、発症時期、経過観察期間、Mini Mental State Examination、Montreal Cognitive Assessment、Raven's Coloured Progressive Matrices、frontal assessment battery、ハミルトンうつ病評価尺度、うつ病自己評価尺度と視覚に関するアンケートなどの非運動症状評価、神経画像等

試料：尿

村上医員を責任者とし、徳島大学臨床神経科学分野（徳島大学病院神経内科）において上記試料等は厳重に保管します。

尿タンパク情報は本研究以外に使用しません。

### 3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

### 4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

### 6. 本研究への参加を拒否する場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### 7. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】 徳島大学病院  
【研究責任者】 神経内科・特任助教・佐光 亘  
【連絡先】 神経内科・特任助教・佐光 亘  
電話番号 088-633-7207

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。